

立憲民主党 埼玉県第 15 区総支部長
衆議院議員 高木錬太郎
プロフィール特集号時事通信社ニュースサイト
【政界 Web】
の取材を受けました。
記事はこちら。→

「主夫から国会議員へ」

- ◆ 1972 年 7 月 21 日 高知県生まれ
土佐高卒 中央大学法学部政治学科卒 株式会社ニチレイ勤務
- ◆ 2000 年 衆議院議員枝野幸男秘書
- ◆ 2007 年 埼玉県議会議員選挙に挑戦、惜敗。
- ◆ 2007 年秋 双子が生まれる。2 歳の長女も含め、育児・家事が大変に。
- ◆ 2008 年 当時さいたま市議であった妻と話し合い、私の方が仕事をあきらめ「主夫」に。
妻の政治活動を支える秘書も務めながらの「兼業主夫」生活は約 9 年間に及ぶ。
この間、PTA おやじの会役員や放課後児童クラブ保護者会会長を務める。
- ◆ 2017 年 衆院選初当選（北関東ブロック単独比例）
当選直後「主夫から国会議員へ！」とマスコミから大きく取り上げられる。
- ◆ 2019 年 8 月 立憲民主党埼玉県第 15 区総支部長就任。さいたま市南区に事務所を構える。

私の秘書だった高木錬太郎君。
埼玉 15 区での活動にご注目ください。

立憲民主党代表 枝野幸男

菅総理の方針が科学的・論理的でない上、支離滅裂で後手後手が続いているため、感染抑止に効果を示していません。結果的に、現在の長引く感染拡大を招いています。感染を一旦強く抑え込み、その状態を一定期間維持させることが、今、求められていることであると確信しています。そのことを実現するため、これまでも提案し続けて来た

高木錬太郎が提案する 新型コロナウイルス感染症対策



- ① 検査の大幅拡大による感染早期発見
- ② 医療現場への支援強化と体制再構築
- ③ ゲノム解析による感染ルートと変異株の早期検知
- ④ 厳格な出入国管理の強化徹底
- ⑤ 生活と事業への更なる支援

新型コロナウイルス感染症対策に関する情報



ワクチン特設サイト
(官邸ホームページ)



各種相談窓口
(埼玉県ホームページ)



立憲民主党の取り組み

を引き続き強く求めると同時に、さらに、

> **持続化給付金第2弾**

> **子育て中の低所得家庭への給付金再支給**

> **映画界など文化芸術分野に大打撃を与えている不明確な休業要請基準の是正**

が必要です。是が非でも実現できるよう全力を尽くします。

ポスター掲示のお願い

ご自宅や駐車場などの壁に
ポスターを掲示させてください
ご連絡頂ければ、スタッフが伺います。

048-856-9784



- 南浦和事務所
〒336-0015
さいたま市南区太田窪 5-27-3 石川ビル 101
TEL 048-856-9784 FAX 048-856-9785
- 国会事務所
〒100-8981
東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 304
TEL 03-3508-7302 FAX 03-3508-3302
URL : <http://rentaro-takagi.com>
mail : info@rentaro-takagi.com

衆議院議員高木錬太郎の最新情報

ホームページ



rentaro-takagi.com

twitter



@takagirentaro

Facebook



@rentarou.takagi

Instagram



rentaro_takagi

YouTube



高木錬太郎
Channel